

令和6年度 コミュニティ・スクール推進校事業 会議録

会議の名称	枚方市立田口山小学校 学校運営協議会(第3回)		
開催日時・公開等	令和6年	2月14日 (金)	
会議の公開等	公開	(非公開理由)	
開催事前告知	令和6年	2月7日 (金)	
開催後議事録等の周知	令和6年	2月25日 (火)	
出席者	・校区コミュニティ協議会 交通対策協議会 支部長 入江 秀年 氏 ・令和6年度PTA会長 吉村洋史 氏 ・エプロンクラブ代表 市川 洋子 氏 ・関西大学 教育推進部 教職支援センター 丸岡 俊之 氏 事務局:校長・教頭		
欠席者	なし(半数以上の出席なので会議成立)		
案件名	1.令和6年度 全国学力・学習状況調査結果について 2.令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について 3.令和6年度 学校教育自己診断結果について 4.全学級の授業参観		
提出された資料等の名称	資料① …第3回学校運営協議会 レジューメ 資料② …令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について 資料③ …令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について 資料④ …学校教育自己診断の結果と概要について		

会議内容

<p>1、開会のことば(校長より)</p> <p>2、令和6年度 全国学力・学習状況調査結果について 別紙:令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について 資料説明</p> <p>3、令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について 別紙:令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について 資料説明</p> <p>4、令和6年度 学校教育自己診断結果について 別紙:学校教育自己診断の結果と概要について 資料説明</p> <p>○学校運営委員からの意見・質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは、自分の言葉で伝えることに苦手意識がある。また、自己肯定感が低い状況にあるため、例えば、子ども同士で褒め合う活動や褒め合う場面があっても良い。自分の言葉で相手の良いところを伝え、良い所を伝えられた子どもの自己肯定感も高まる。 ・子どもの学習面では、国語・算数ともに資料を活用し、自分の考えを表現することに課題がみられる。そのため、課題克服に向けては、「読書」活動が大切と思われる。子どもたちが、自分から「読書」をしたいという工夫が必要。 ・学校側も「誰一人取りこぼさない」との優しさが学校運営に見られる。子どもの側も良くも悪くも「優しさ」がみて取れる。実社会に出ると競争社会に出ることになるため、そのバランスをどのように取るか見極めが必要。 ・全国学力・学習状況調査結果で一喜一憂するのではなく「情報を読み取る力」「自分の言葉で表現する力」「自分で考える力」など、今後の課題として、取組みをすすめていただきたい。 ・自己肯定感については、諸外国と比べても日本は低い。様々な議論がある中だが、子どもにできる限り役割を与えて、そのプロセスを評価すること。プロセスを評価するには、向き合うことが大切。子どもが自己決定して、どれだけ頑張ることができたのかに向き合い、自己有用感を得ることを大切にしていきたい。 ・子ども同士のペアでの活動においては、どれだけ「思考を深める」ことができたかを大切にすることによって、さらに、子ども同士の関係性も深まる。
--